

第12回東京(関東)医薬品安全性研究会開催のお知らせ

拝啓

時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

『第12回東京(関東)医薬品安全性研究会』についてご案内申し上げます。

今回のテーマは「腎障害時の医薬品使用と腎障害予防の医薬品の安全性管理」です。基調講演では、腎機能別投与量設定について竹内裕紀先生にご講演いただきます。特別講演では、平田純生先生に腎機能悪化を防ぐための画期的薬物療法をテーマにご講演いただきます。腎障害時の医薬品の適正使用と腎障害を予防するための医薬品の安全性向上に薬剤師が貢献することを目指した研修会にしたいと考えております。ご多忙中とは存じますが、是非、多くの皆様のご参加を待ちしております。

敬具

記

- 日時：2025年2月23日(日) 開演13時00分～16時00分
- 方式：Web開催 Zoom ウェビナー ライブ配信 (接続は12時30分より可能となります)
- 定員：100名
- 会費：日本医薬品安全性学会会員 1,000円、非会員 2,000円、学生無料

開催プログラム

テーマ：「腎障害時の医薬品使用と腎障害予防の医薬品の安全性管理」

【基調講演】

13時00分～14時00分 座長：横浜薬科大学 臨床薬理学研究室 岡田賢二先生
「腎機能低下減量必要薬の過量投与を防止するために」
演者：東京医科大学病院薬剤部長 竹内裕紀先生

【特別講演】

14時00分～15時00分 座長：明治薬科大学 医薬品安全性学研究室 佐藤光利先生
「腎機能悪化を防ぐための画期的薬物療法の有効性と安全性」
演者：I & H株式会社 学術研究部 平田純生先生

【一般講演】

15時00分～15時30分 座長：東京医療センター薬剤部 上田真也先生
「病院薬剤師における腎機能低下症例への取り組みと症例報告」
演者：東京医療センター薬剤部 茂野絢子先生

15時30分～16時00分 座長：東邦大学薬学部実践医療薬学研究室 田中博之先生
「がん患者の腎機能に合わせた処方適正化に薬局薬剤師が取り組む重要性」
演者：株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 台原店 鈴木大希先生

1. 参加申し込み方法

2月19日(水)までに、Google フォームにてオンラインでの事前参加登録をお願いいたします。

日本医薬品安全性学会ホームページ > 本学会認定研修会 > 研修会の開催予定 > 開催案内 のページからも申し込み Google フォーム URL にアクセス可能ですのでご利用ください。尚、研修シール発行に限りがございますため、定員に達し次第、締め切らせていただきますことをご了承ください。

ご不明な点に関しましては、下記担当までご連絡ください。

東京(関東)医薬品安全性研究会事務局

担当：月岡 ryota.tsukioka.k1t@ainj.co.jp (TEL:080-2683-4577)

2. 発行単位について

本研究会は以下の単位取得を予定しています。②と③はいずれか一つのお申込みとなります。

- ① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)
- ② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (2単位) 領域V-3 患者特性 (予定)
- ③ 日本薬剤師研修センター (2単位) (予定)



主催：東京(関東)医薬品安全性研究会 共催：日本医薬品安全性学会
後援：東京都病院薬剤師会 / 千葉県病院薬剤師会 / 練馬区薬剤師会